

## 「中部センターにおけるデバイス開発 —最新研究動向と開発指針—」

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会では、下記の要領にて2024年度第2回セミナーを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。<会員限定>

### <全体概要>

最近、産総研中部センターからプレスリリースされた研究成果について、これまでの研究背景や今後の展開などを含めて、2件の講演を実施し最新の研究成果を紹介します。全講演終了後に、会場参加者で希望される方のみ、講演に関連する研究室見学を実施し、講演者との質疑応答を行います。

### 記

- ◆日時 2024年9月25日(水) 13:30~16:00
- ◆開催方式 ハイブリッド開催(会場(REAL)及びWEB(オンライン)開催)
- ◆会場 産業技術総合研究所 中部センター 会議室(大会議室3+4)  
住所 : 名古屋市守山区桜坂四丁目205番地  
アクセス : <https://www.aist.go.jp/chubu/ja/access/>
- ◆定員 会場16名(定員に達し次第締め切り)、WEB(オンライン)なし
- ◆参加費 無料
- ◆申込期限 2024年9月13日(金)
- ◆参加申込フォーム

会場参加 <https://forms.office.com/r/PnPuw5zJE6>

※会場参加は、定員に達しましたら締め切りとさせていただきます。

WEB参加 <https://forms.office.com/r/iVnBJrT4Di>

※後日、セミナー参加用のURLを送付いたします。



### ■プログラム

—13:30~14:05(質疑応答含む)

#### 講演① 「高性能マグネシウム合金の開発」

マルチマテリアル研究部門 軽量金属設計グループ 主任研究員 **Bian Mingzhe 氏**

主任研究員 **黄 新ショウ 氏**

#### 【講演要旨】

本研究では、マグネシウム合金板材の優れた室温成形性と強度を汎用的な元素(Zn, Al, Ca, Mn)の構成で実現した。さらに、0.1wt%未満の微量の銅とカルシウムの添加により、室温成形性・放熱性・耐食性に優れた新しいマグネシウム合金の開発に成功した。

2022年9月に、成形しやすく放熱や耐食性に優れた新しいマグネシウム合金を開発についてプレス発表しました。

－14:05～14:40（質疑応答含む）

講演 ② 「任意のタイミングで熱を取り出せるアクティブな蓄熱材料の開発」

極限機能材料研究部門 高機能磁性材料グループ 主任研究員 中山 博行 氏

【講演要旨】

従来の蓄熱材料は、固-液相変化を利用しているため、吸・発熱は周囲の温度変化に依存し、任意に熱を取り出すことができない。そこで、形状記憶合金に代表される熱弾性型マルテンサイト変態を利用した、外力により任意に熱を取り出せる蓄熱材料について述べる。

2023年3月に、温度によらず必要な時に力を加えて熱を取り出せる新規合金を開発についてプレス発表しました。

－講演終了（研究現場見学をされない方及びWEB参加者はここまで）－

研究現場見学（会場参加者で希望者のみ）

－14:40～14:50 ー休 憩ー

－14:50～15:55

研究現場見学（講演①、講演②、MPI（マテリアル・プロセスイノベーション）プラットフォーム）

【MPI： <https://unit.aist.go.jp/dmc/platform/MPI/bases/nagoya.html> 】

－16:00 終了

【お問い合わせ】

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 事務局

〒463-8560 名古屋市守山区桜坂四丁目 205 番地

国立研究開発法人産業技術総合研究所 中部センター産学官連携推進室 内

電話 052-736-7370

E-mail [M-nagoya-kyoukai-ml@aist.go.jp](mailto:M-nagoya-kyoukai-ml@aist.go.jp)

以上